



生産者の苦悩を慶びに変える
実りを育む、秀でた栽培支援システム。

実育秀

MIKUHIDE

気候変動検知灌水施肥アルゴリズム搭載栽培支援システム



有限会社グリーンサム



センサー感知と

灌水・施肥を24時間自動制御

実育秀 (MIKUHIDE) は、気候や天候の変化をセンサーで常時感知し、かん水タイミングと施肥濃度を適切に24時間自動で調整してくれる、生産者に実りの喜びを提供するための栽培支援システムです。





特許取得済み
 特許第4851181号
 栽培支援システム、
 コントローラ及び制御方法

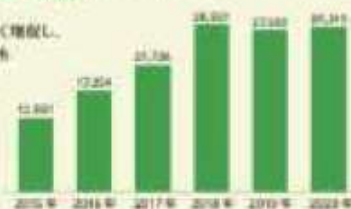
蓄積された**勘**所

高品質安定化と収穫量の増収

育成における水と肥料の最適値は栽培環境によって常に変化します。センサー情報と実績を元にしたアルゴリズムによって、適正な灌水と施肥を行い、根傷みや農業学実の増加を防ぎ、高品質の維持と増収を可能にします。

■ 自社農園トマト収穫量実績 (トン/畝/1年)

2018年の導入から初年度より大きく増収し、ハウスフィルムの経年劣化があっても高い収穫量を維持できています。更に、病害の発生や除草・防草作業が激減し、高い出荷率により収益性が大幅に向上しました。



自社農園 16a 導入前後差上げ増収約400万円



■ ブランドトマトにも採用

コープ高山の定額購入で販売している「はれトマト」も、安定した品質・高糖度で採用しています。



■ 減農薬栽培も可能に

適切な灌水施肥コントロールにより、病害虫の発生も少なくなりました。



■ 選した作物例 その他、標準算値により栽培アルゴリズムが充実しています。



導入実績

下記の他、岡山県内農業施設、海外の大学企業からもお問い合わせをいただいております。(2021年7月現在)



コープファーム
おかやま第一農場
(実習舎 1)

他場内 2



自社農場
(実習舎 2)

他場内 2

システム構成

実習舎 1

日々の天候変化を感知し、最適なタイミングで水やりを自動で行うシステムです。灌水量は使用者が調整できる事ができます。



※写真は撮影時のGTH01です。

実習舎 2

野菜栽培によって灌水のタイミング、施肥濃度を、選択されたアプリシステムで自動的に最適化調整を行うシステムです。



GT6A

最大6系統の異なる肥料濃度と灌水量が設定できます。オプションで、センサーによる制御や、気センサーのデータ取得ができます。



テレグローリー

ハウス数回の稼働と環境制御を、PC、タブレット、スマートフォンによって遠隔管理・制御し、本格的な作業を実現できるシステムです。



お問い合わせ先

有限会社グリーンサム

所在地 岡山県瀬戸内市高尾町庄田1104
 創設 平成9年2月
 資本金 500万円
 代表者 武久 哲
 事業内容 農業施設設備の設計開発、肥料、資材の販売
 登録番号 0809-25-0930
 FAX 0860-25-1939
 e-mail info@gugi.com
 ホームページ <http://www.gugi.com>

有限会社グリーンサムとは
 消費者に愛される農産物を安定して生産
 農業施設の仕組みを生産者に提供することにより
 ともに喜びと感動を共有するための組織です。

■ グリーンサムの沿革

- 1990年 水システムプロダクトにて
養液栽培システム「タマナカ1号」開発
- 1992年 イチゴの岡山県型栽培システム
「はれぼろプラント」の設計・施工開始
- 1993年 全島おかやまへ養液栽培システムを商品
ミニトマトのロイヤル栽培システム開発
- 1995年 ミニトマトの栽培ハウスの施工
- 1998年 モモ・イチゴ・キウランゴ・ブドウの
養液栽培システムの設計開発
- 2000年 野菜の水耕栽培システムの製造
トマトの栽培設備ハウスの施工
- 2002年 トマトの養液と射栽培システム製造
養液システム「GT6A」開発
- 2004年 ブドウの栽培士研修システム開発
- 2006年 ハウスオマレール「GTH0P」開発
- 2009年 養液システム「Genis」開発
- 2012年 ポットファームシステム製造開始
- 2014年 完全型温室環境制御システム「テレグローリー」開発
- 2016年 温室高肥栽培システム「実習舎」開発
- 2021年 実習舎2・実習舎4 開発中